

第 70 期

報 告 書

2019年4月1日から

2020年3月31日まで



**東邦金属株式会社**

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り有難く厚く御礼申しあげます。

当社の第70期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）における事業の概況につきましてご報告申しあげます。

2020年6月

代表取締役社長 小樋 誠二

## 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当事業年度（2019年4月1日～2020年3月31日）におけるわが国経済は、期中まで雇用・所得環境の改善が続き緩やかな回復基調が続いていましたが、事業年度後半から中国を始めとする海外経済の減速、消費税増税に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大や原油価格等の暴落を受け、企業業績の悪化が鮮明となりました。

一方、海外においても長期化する米中の貿易摩擦、英国のEU離脱問題、日韓関係の悪化等不安定な情勢が続き、加えて新型コロナウイルスのグローバルでの急拡散により、堅調であった米国経済も大きな影響を受け、景気は後退局面を迎えています。

このような状況下、当社は安定した利益の確保を最重要課題に掲げ、売上高の確保及び材料歩留改善、生産性改善、購入価格低減、固定費削減などの原価低減活動に注力しましたが、急激な受注減に対応できませんでした。

当社の業績に大きな影響がある主要材料価格は、前年に比べ、APT（タングステン材料）は20%下落、MoO<sub>3</sub>（モリブデン材料）は8%下落、自動車用電極材料のイリジウムは5%上昇しました。

売上高は、事業年度後半以降、半導体市場や自動車業界の落ち込みによるタングステン・モリブデン販売の減少や工期遅れによる超硬合金の不振により、3,750百万円（前期 4,157百万円）と前年比9.8%の大幅減収となりました。

損益面は、緊急対策を含め原価低減活動に努めましたが、大幅な受注減少を吸収するだけの固定費削減ができず、営業損失183百万円（前期 営業利益144百万円）、経常損失163百万円（前期 経常利益160百万円）、当期純損失169百万円（前期 当期純利益74百万円）となりました。

セグメント区分別の状況は、次のとおりであります。

#### （電気・電子）

タングステン・モリブデン製品の売上高は、事業年度後半以降半導体市場に加え自動車業界の急激な落ち込みにより、1,322百万円（前期 1,588百万円）と16.8%の大幅減収となりました。

合金及び電気・電子部品の売上高においても、641百万円（前期 658百万円）と2.5%の減収となりました。

その他製品において、自動車用電極部品の販売は好調に推移しておりましたが、第3四半期以降、顧客の在庫調整により急激な減少に転じ、市況価格連動に伴う販売価格の上昇による効果はありましたが、売上高は1,360百万円（前期 1,433百万円）と5.0%の減収となりました。

この結果、電気・電子合計の売上高は3,324百万円（前期 3,680百万円）と9.7%の大幅減収となり、損益面においては、急激な販売減に固定費削減が追いつかず、営業損失142百万円（前期 営業利益159百万円）となりました。

#### （超硬合金）

超硬合金は、工期の遅れによる軟弱地層でのトンネル工事の補助用工法の販売減により、売上高は426百万円（前期 477百万円）と10.7%の減収となり、営業損失41百万円（前期 営業損失15百万円）となりました。

## (2) 設備投資及び資金調達の状況

当事業年度における設備投資の総額は336百万円であり、主な内容は、設備の更新及び生産改善設備であります。これに要した資金は自己資金及び借入金によっております。

## (3) 財産及び損益の状況

区 分	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期 (当事業年度)
	(2017年 3月期)	(2018年 3月期)	(2019年 3月期)	(2020年 3月期)
売 上 高 (千円)	3,315,736	3,665,244	4,157,388	3,750,829
経 常 利 益 (千円) (△は損失)	39,683	221,085	160,275	△163,645
当期純利益 (千円) (△は純損失)	59,578	184,244	74,305	△169,250
1株当たり 当期純利益 (円) (△は純損失)	2.57	79.44	32.04	△72.99
総 資 産 (千円)	4,332,804	4,818,153	5,006,249	4,814,514
純 資 産 (千円)	2,002,283	2,310,727	2,291,894	2,073,239
1株当たり 純 資 産 (円)	86.32	996.39	988.33	894.18

- (注) 1. 第67期から第68期までにおける数値は、過年度決算訂正を反映した数値であります。
2. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。
3. 1株当たり純資産は期末発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数に基づき算出しております。
4. 当社は、2017年10月1日を効力発生日として、普通株式を10株につき1株の割合をもって株式併合を実施したため、第68期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (4) 対処すべき課題

当社が製造している製品群の中で、特にタングステン・モリブデン製品においてはニッチな市場になっておりますが、国内において一貫生産を行う企業も数少なくなっており、このニッチな市場で安定基盤を作り、その基盤の上に新しい付加価値を持った製品の製造販売に取り組むことにより適正な利益を継続的に確保すべく、以下の重点政策に取り組んでまいります。

- ① 高品質・安定供給を追及し、顧客の要求にこたえる
  - ・守るべき技術をひたむきに伝承するとともに、必要に応じて、設備、建屋の更新を行う。
  - ・海外顧客には積極的に対応し、拡販できる体制を作る。
  - ・製造技術、管理技術により、顧客迷惑度ゼロの品質を目指す。
- ② 製造販売体制の機能を強化する
  - ・営業は、必要な製品等の情報を入手し、購買、製造の司令塔となる。
  - ・購買は、グローバルな最適調達を行う。
  - ・製造は、半自動化を含めた自動化などで、工程の省人化を目指す。
- ③ 新規製品の開発・販売を強化する
  - ・国内生産を重要視する顧客を新規開拓する。
  - ・産学連携での開発テーマを推進するための要員を強化し、特許の取得済み製品なども含め、開発製品の顧客を開拓する。
- ④ 企業価値を高める
  - ・ガバナンスの強化及び内部統制の強化を行う。
  - ・安全、安心な職場づくりを行うとともに、人、地域、地球にやさしいE C Oライフの実現を目指す。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>2,733,207</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>1,690,899</b>
現金及び預金	334,320	支 払 手 形	18,929
受 取 手 形	128,643	買 掛 金	154,624
電子記録債権	163,642	電子記録債務	212,677
売 掛 金	764,077	短期借入金	650,000
商品及び製品	50,812	1年内返済予定の長期借入金	305,000
仕 掛 品	851,002	リ ー ス 債 務	13,673
原材料及び貯蔵品	395,856	未 払 金	214,805
前 払 費 用	20,430	未払法人税等	9,034
そ の 他	24,632	未 払 費 用	18,590
貸倒引当金	△211	前 受 金	5,133
		預 り 金	6,237
		賞与引当金	57,139
		営業外電子記録債務	25,054
<b>固 定 資 産</b>	<b>2,081,307</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>1,050,374</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,474,942</b>	長期借入金	595,000
建 物	265,374	リ ー ス 債 務	19,933
構 築 物	11,392	繰延税金負債	85,221
機械及び装置	340,651	退職給付引当金	259,411
車両運搬具及び工具器具備品	42,274	役員退職慰労引当金	76,952
土 地	782,785	資産除去債務	8,995
リース資産	32,463	そ の 他	4,860
<b>無形固定資産</b>	<b>13,510</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>2,741,274</b>
ソフトウェア	8,454	<b>純 資 産 の 部</b>	
リース資産	971	<b>株 主 資 本</b>	<b>1,814,429</b>
電話加入権	4,084	資 本 金	2,531,828
投資その他の資産	592,853	資 本 剰 余 金	237,794
投資有価証券	499,326	その他資本剰余金	237,794
関係会社株式	16,435	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>△927,388</b>
そ の 他	89,824	その他利益剰余金	△927,388
貸倒引当金	△12,732	繰越利益剰余金	△927,388
<b>資 産 合 計</b>	<b>4,814,514</b>	<b>自 己 株 式</b>	<b>△27,804</b>
		評価・換算差額等	258,809
		その他有価証券評価差額金	258,809
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>2,073,239</b>
		<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>4,814,514</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(2019年4月1日から  
2020年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,750,829
売 上 原 価		3,398,389
売 上 総 利 益		352,439
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		536,271
営 業 損 失		183,831
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	25,176	
補 助 金 収 入	7,360	
そ の 他	5,789	38,326
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	12,658	
固 定 資 産 除 却 損	5,130	
そ の 他	351	18,139
経 常 損 失		163,645
特 別 利 益		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	3,386	3,386
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	1,784	1,784
税 引 前 当 期 純 損 失		162,043
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	7,207	7,207
当 期 純 損 失		169,250

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(2019年4月1日から  
2020年3月31日まで)

(単位：千円)

項目	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	
		そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合 計	その他利益 剰 余 金 繰越利益 剰 余 金	利益剰余金 合 計
2019年4月1日残高	2,531,828	237,794	237,794	△758,138	△758,138
事業年度中の変動額 当期純損失 自己株式の取得 株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)				△169,250	△169,250
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△169,250	△169,250
2020年3月31日残高	2,531,828	237,794	237,794	△927,388	△927,388

項目	株 主 資 本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合 計	その他有価 証券評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	
2019年4月1日残高	△27,474	1,984,009	307,884	307,884	2,291,894
事業年度中の変動額 当期純損失 自己株式の取得 株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	△329	△169,250 △329	△49,074	△49,074	△169,250 △329 △49,074
事業年度中の変動額合計	△329	△169,579	△49,074	△49,074	△218,654
2020年3月31日残高	△27,804	1,814,429	258,809	258,809	2,073,239

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## キャッシュ・フロー計算書

(2019年4月1日から  
2020年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△235,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	209,278
現金及び現金同等物に係る換算差額	66
現金及び現金同等物の増減額	2,004
現金及び現金同等物の期首残高	332,316
現金及び現金同等物の期末残高	334,320

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



## 主要製品

### タングステン・モリブデン部門

蛍光灯及びハロゲンランプ用ワイヤー、放電灯用タングステン電極、高純度タングステン線棒及び加工部品、タングステン釣糸、照明灯用サポート・アンカー・マンドレル及びリード用ワイヤー、高温炉用構造部品、マグネトロン部品、タングステン・モリブデン板及び板加工品、TIG溶接用電極、放射線防護服

### 合金及び電気・電子部品部門

銅タングステン及び銀タングステン合金製品、タングステン重合金製品

### 超硬合金部門

削岩機用・穿孔機用の各種ビット、都市土木用各種ビット、耐摩耗部品、鉱山用・耐摩耗用及び切削用超硬合金チップ、軟弱地盤穿孔用補助工具システム、地雷除去機用部品

### その他部門

各種焼結電極、溶湯測温用モリブデン合金シース、他

## 株式に関する事項

(2020年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 4,800,000株
- (2) 発行済株式の総数 2,338,001株(自己株式 19,401株)
- (3) 株主数 2,339名
- (4) 大株主(上位10名)

株主名	持株数
太陽鋳工株式会社	726,700株
株式会社川嶋	230,000
双日株式会社	126,800
共栄火災海上保険株式会社	78,570
株式会社三菱UFJ銀行	66,394
株式会社三井住友銀行	54,951
三菱UFJ信託銀行株式会社	48,252
矢野金属株式会社	41,700
株式会社ニチリン	28,800
日本精化株式会社	26,500

### 所有者別分布状況

株主数		区 分	株 式 数	
0名	0.00%	政府・地方公共団体	0株	0.00%
7	0.30	金 融 機 関	271,625	11.62
19	0.81	証 券 会 社	43,626	1.86
47	2.01	そ の 他 法 人	1,240,215	53.05
15	0.64	外 国 人	21,568	0.92
2,251	96.24	個 人 ・ そ の 他	760,967	32.55
2,339名	100.00%	総 計	2,338,001株	100.00%

### 所有株数別分布状況

株主数		区 分	株 式 数	
550名	23.51%	100株未満	11,693株	0.50%
1,341	57.33	100株以上	227,989	9.75
231	9.88	500株 "	140,228	6.00
184	7.87	1,000株 "	308,668	13.20
16	0.68	5,000株 "	105,400	4.51
11	0.47	10,000株 "	260,608	11.15
3	0.13	50,000株 "	199,915	8.55
2	0.09	100,000株 "	356,800	15.26
1	0.04	500,000株 "	726,700	31.08
2,339名	100.00%	総 計	2,338,001株	100.00%

### 地域別分布状況

株主数		区 分	株 式 数	
43名	1.84%	北 海 道	11,656株	0.50%
48	2.05	東 北	19,809	0.85
764	32.66	関 東	678,027	29.00
333	14.24	中 部	306,494	13.11
766	32.75	近 畿	1,155,615	49.43
93	3.98	中 国	33,513	1.43
79	3.38	四 国	26,569	1.13
198	8.46	九 州	84,650	3.62
15	0.64	外 地	21,668	0.93
2,339名	100.00%	総 計	2,338,001株	100.00%

## 役員

(2020年6月26日現在)

代表取締役社長	小 樋 誠 二
専務取締役	藤 原 一 信
常務取締役	岩 隈 和 夫
取 締 役	渡 部 聡
取 締 役	鈴 木 一 史
取 締 役	飯 島 宗 文
常勤監査役	森 本 幾 雄
監 査 役	深 瀬 真 一
監 査 役	黒 岩 松 彦

## 会社の概況

(2020年3月31日現在)

設 立	1950年2月3日
資 本	2,531,828,642円
事 業 所	
本 社	〒541-0051 大阪市中央区備後町二丁目4番9号 日本精化ビル TEL 06-6202-3376
東 京 支 店	〒105-0004 東京都港区新橋五丁目28番7号 新橋安達ビル TEL 03-6435-9760
門 司 工 場	〒800-0007 北九州市門司区小森江二丁目1番23号 TEL 093-381-0368
寝 屋 川 工 場	〒572-0036 大阪府寝屋川市池田西町26番5号 TEL 072-827-0601

# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

## 【お知らせ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 株券が電子化されるまでの間、株主様が株券をお手元で保管されていた場合、株主様の株式は、三菱UFJ信託銀行に開設されております特別口座で管理されております。特別口座で管理されております株式に関しましては、そのままの状態では売却等のお手続きができませんので、特別口座を管理しております三菱UFJ信託銀行（TEL 0120-094-777）にお問い合わせください。